

平成 26 年

2/18 (火)

18:30～20:30

参加無料



第1回 UD たてものコンテスト
最優秀賞 倉敷自動車教習所



第2回 UD たてものコンテスト
最優秀賞 倉敷第一病院



第3回 UD たてものコンテスト
最優秀賞 季譜の里

UD たてもの シンポジウム

～これからの社会と建物のユニバーサルデザインを考える～

会場：岡山県立図書館 2階 多目的ホール

基調講演

「安全・安心・快適に暮らす」
～おかやま UD たてものコンテスト
を通じて～

講師：後藤 義明 氏
(岡山理科大学
工学部建築学科教授)

パネルディスカッション

コーディネーター

後藤義明 氏 (再掲)

パネリスト

赤木定 氏 (建築士)

伊藤洋子 氏 (建築士)

鈴木鈴子 氏 (第2期UDリーダー
盲導犬使用者)

福島隆明 氏 (バリアフリー
アドバイザー
車いす使用者)



第4回 UD たてものコンテスト
最優秀賞 真庭市役所本庁舎

主催：岡山県

共催：NPO法人

まちづくり推進機構岡山

後援：(一社)岡山県建築士会

(一社)岡山県建築士

事務所協会

(公社)日本建築家協会

中国支部岡山地域会

(一社)日本建築学会

中国支部岡山支所

岡山建築設計クラブ



第5回 UD たてものコンテスト
最優秀賞 津山市立東小学校

UD (ユニバーサルデザイン)
とは「年齢、性別、能力、国籍
など個人の特徴にかかわらず、
はじめから、すべての人にとって
安全・安心で、利用しやすい
ように、建物、製品、サービス
などをデザインする」という
考え方です。

UD たてもののシンポジウム

～これからの社会と建物のユニバーサルデザインを考える～

社会の超高齢化や、グローバル化などにより、UDに対する意識や技術は急速に進化しており、今後もUDたてものの進化は加速していくと考えられます。

社会の変化に対応して、建物のUDを進めるためには何が求められるのか、また、広く県民にUDを浸透させ、UDまちづくりに繋げていくためには何が必要なのか、岡山県が実施してきた「UDたてもののコンテスト」を振り返りながら、議論を深めていきます。

18:10 開場

18:35 基調講演

「安心・安全・快適に暮らす」～おかやま UD たてもののコンテストを通じて～



後藤 義明 氏

岡山理科大学工学部建築学科 教授 博士(工学)、一級建築士。

1953 年大阪生まれ。1982 年から通産省新住宅開発プロジェクト「高齢者身体障害者ケアシステム技術の開発」に参加。その後、一貫して身体機能変化に対応する住宅の研究に携わる。2007 年から現職。国際ユニバーサルデザイン協議会副理事長、日本建築学会建築人間工学小委員会委員、バイオメカニズム学会評議員、NEDO 技術員等を務める。主な著書に、ケア住宅の計画(創樹社)、高齢・障害にいたわりの住宅改普(講談社)等がある。

19:15 休憩

19:20 パネルディスカッション

「これからの社会と建物のユニバーサルデザインを考える」

コーディネーター 後藤義明 氏(再掲)

パネリスト 赤木 定 氏(建築士 (株)倉森建築設計事務所 代表取締役)

伊藤洋子 氏(建築士 (一社)岡山県建築士会女性部会)

鈴木鈴子 氏(第2期UDリーダー 盲導犬使用者)

福島隆明 氏(バリアフリーアドバイザー 車いす使用者)

20:30 閉会

【お申し込み・お問い合わせ先】

末尾の申し込み書を郵送またはFAXしていただくか、同じ内容をメールでお送りください。参加料は無料です。ただし、定員となり次第、締め切らせていただきます。

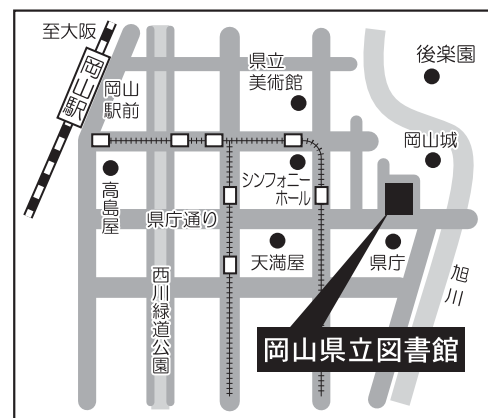
※お申し込み締め切り日：2014年2月12日(水)

事務局：NPO 法人まちづくり推進機構岡山

〒700-0813 岡山市北区石関町2番1号

TEL：086-803-3361 FAX：086-803-3362

machiken@amber.plala.or.jp



岡山県立図書館
岡山市北区丸の内2丁目6-30
086-224-1286

UD たてもののシンポジウム 参加申込書 FAX 086-803-3362

お名前	ご住所(市町村名)	所属(該当するものに○をしてください) 会社員・公務員・学生・その他	電話番号 () -
-----	-----------	---------------------------------------	---------------

ご記入された個人情報は、このシンポジウムの受付の目的以外には使用しません。